

「女の子が理系に進んでどうするの?? そんな  
難しい勉強よりも、もっとお行儀に気をつけ  
ないと結婚できないよ」と・・・。

「結婚したい」と言ったこともないのに、祖母  
に言われます。



大学（学部）の理学及び工学における女子学生の割合が極めて低いという現状の背景には、子どもたちが育つ過程で、親や周囲の大人たちの性別による「あるべき姿」への無意識の思い込み（アンコンシャスバイアス）から受ける影響がありますが、幸いなことに、この女の子は、ジェンダー視点で、祖母のことばをクールに受け止めているようです。

あなたには、この女の子のつぶやきに潜む「私のことを、勝手に決めないで!」という声が聴こえるでしょうか。私たちは、性別にかかわらずすべての子どもたちの自己決定が尊重され多様な選択が可能であるよう、ジェンダーに公正なマインドで、その成長にゆたかに寄り添う大人でありたいですね。